

# JCBA

No.182 Jan. 2024

Japan Customs Brokers Association



## CONTENTS

- 2 新年のご挨拶（会長）
- 4 新年のご挨拶（関税局長）
- 6 令和5年度通関士部会・事務局合同会議の開催
- 7 密輸撲滅キャンペーン
- 20 函館通関業会女性通関士委員会
- 25 第57回通関士試験 合格体験記
- 31 通関業会だより（横浜通関業会）
- 35 各通関業会業務報告

## 新年のご挨拶



(一社)日本通関業連合会 会長  
岡藤 正策

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新年1月1日に最大震度7の令和6年能登半島地震が発生いたしました。亡くられた方々、被災された方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

三年余にわたる新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ見直しが行われ、当連合会においても5月の通常総会や10月の「通関業の日」記念日行事など、各種行事や会議をコロナ禍前と同じ対面方式で開催することが出来ました。同時に開催した懇談会には、多くの会員の皆様のご参加をいただき、旧交を温めることが出来ました。皆様のご協力、ご支援に対し心から感謝申し上げます。

昨年は、ポストコロナ元年ということでいろんな変化が表れた年であったと思います。

まず、社会経済活動が正常化に戻り、人流、とりわけインバウンドの急回復により観光地などに多くの外国人が押し寄せました。コロナ禍以前との違いは、中国人旅行者が少なかったことではないでしょ

うか。今年は、人流の回復に倣って国際物流の急拡大を期待したいと思います。

2点目は、世界的なインフレ圧力などを背景に消費者物価が上昇し始めたことです。一方、賃金の上昇については、もう一押しという感じでしょうか。いずれにしても、物価上昇と賃金アップの好循環による景気拡大が期待されるところです。

3点目は、コロナ禍の中で急速に進んだリモートワークやオンライン会議が、ポストコロナにおいて働き方改革の一つとして定着したことです。しかし、通関業界におけるリモートワークの定着化は難しい、という声が大きいように感じています。リモートワークの前提となる業務の一層のDX化を推進する必要があると思っています。

私は、昨年5月の定時総会において3期目となる連合会会長職を仰せつかることとなりました。振り返りますと、会長職を拝命した直後にコロナ禍が始まりましたので、これまでの任期4年半のうち3年半がコロナ禍の最中ということとなりました。いろんな行動規制や活動に支障を来すことも多くありま

したが、会長就任当初に申し上げました重点施策については、概ね前に進めることが出来たものと思っています。特に、昨年6月にインド貨物運送業者協会連合会（FFFAI）から同連合会の創立60周年記念式典に招待を受け訪印した際、FFFAIのSHANKAR SHINDE会長との間で覚書（MOU）を締結することが出来たことは大きな成果であったと考えています。

次に、連合会が現在最も力を入れて取り組んでいる3つの施策について申し上げます。

前会長が10年にわたり推し進めてこられました女性通関士の支援については、ダイバーシティ推進の支援と名称のみならず組織も変え、正式な部会を設置して、昨年から具体的な活動を開始したところです。昨年末、会員からの公募により選定したダイバーシティ推進の啓蒙ポスターのデザイン案を元にポスターを作成し、会員の皆様にお送りさせていただきました。推進部会委員の皆様に考えていただいた“ミッション・ビジョン・バリュー”を会員の皆様に浸透させていただきたいと思っています。

二つ目は、通関士の専門性向上に向けた支援ですが、ご承知のとおり、RCEP協定などの発効により、我が国の貿易総額に占めるEPA締約国のカバー率が8割を超えることとなりました。資源の少ない我が国にとって、自由貿易体制の維持、強化が基本的方針であり、重要な戦略です。EPAの有効活用は国の重要施策の一つであり、通関士の果たす役割も大きいものと考えています。一昨年、EPAの利用拡大を目的とした「通関士セミナー」を開催してまいりました。通関士セミナーについては、今後とも開催してまいりますので、多くの皆さんに参加してい

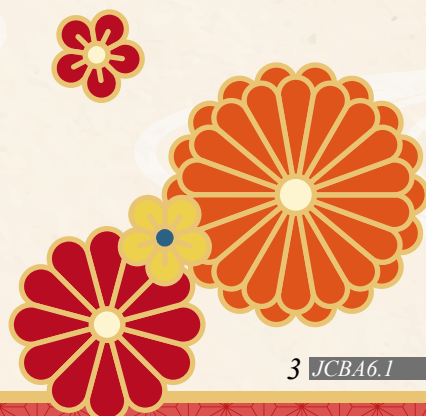
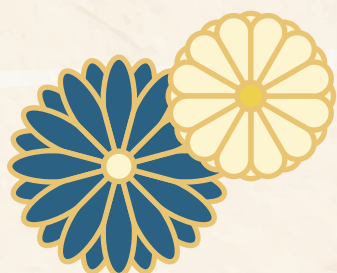
ただければと思います。

三つ目は、通関業・通関士の認知度向上ですが、昨年、税関発足150周年記念行事の一環として「大学生フォーラム」を開催しました。学生に通関業・通関士の存在と役割を認知していただくうえで大変効果があったと思っています。このようなフォーラムを単発で終わりにするのは勿体ないことから、財務省関税局に働きかけを行い継続開催することが決定し、来る3月に開催する予定となっています。

本年4月、いわゆる2024年問題と言われる働き方改革関連法が施行となり、物流業界では人手不足が大きな問題となる可能性があります。連合会では、通関士等の人材確保が困難化している現状に鑑みて、昨年末人材紹介業の事業許可を取得し、人材確保に悩む会員等に対し定年退職した通関士などを斡旋する支援事業を行うことといたしました。人材確保にお困りでしたら、一度ご相談してみてもはいかがでしょうか。

私は、昨年3期目を迎えるに当たり、“成果に拘りつつ、スピード感を持って事業を推進する”ことを申し上げました。奇しくも今年の干支は甲辰で、「春の日差しがあまねく成長を助く年」になると言われています。急速な成長と変化を誘う年になるということですので、大いに自信を持って事業を推進して参りたいと思います。

最後に、会員各位並びにご家族のご健勝とご多幸を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶



関税局長  
江島 一彦

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

1月1日に最大震度7の能登半島地震が発生いたしました。この地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された全ての方々に心からお見舞いを申し上げます。

一般社団法人日本通関業連合会及び会員の皆様には、旧年中は関税政策・税関行政に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年が皆様にとりましてより良い一年となりますよう、心からお祈りいたします。

新年のご挨拶にあたり、財務省関税局・税関の主な取組みについて申し上げます。

近年、関税局・税関及び通関業界を取り巻く環境は、越境電子商取引（Eコマース）の利用拡大に伴う輸入貨物の増加、経済安全保障上の脅威への対処、社会のデジタル化の進展、AIをはじめとする技術革新等により、大きく変化しております。

このような変化の中で、Eコマースの利用拡大に伴う航空・海上貨物の輸入貨物の大幅な増加については、これまで以上に効果的・効率的な水際取締りが重要となっております。また、フルフィルメントサービス（ECプラットフォーム事業者等が海外の販売者等に対して提供する国内での倉庫保管、配送等を代行するサービス）を利用して国内で販売することを予定して輸入される貨物（FS利用貨物）の輸入も目立っています。

FS利用貨物については、国内に居住しない者が輸入実績のある国内居住者の名義を勝手に使用する、いわゆるなりすましにより不適切な輸入を行う事案が発生しております。そうした中、氏名等を偽って輸入する行為が罰則の対象となることを明確化するため、昨年10月1日から輸入申告者の住所及び氏名を政令上の輸入申告項目に追加し、水際取締りの実効性及び適正な輸入申告の確保に取り組んでおります。

適正かつ迅速な輸入通関を実現するためには、貴連合会及び会員の皆様との緊密な連携が不可欠と考えておりますので、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

たします。

昨年のG7広島サミット及び関係閣僚会合等の開催に際しては、テロ関連物資等の国内流入を防ぐため、貴連合会及び会員の皆様に税関による水際対策の強化へのご協力をいただきました。通関業者の皆様におかれましては、2025年に控える大阪・関西万博に向けて、引き続き、貨物の内容点検や不審情報の税関への提供等についてご協力をいただきますようお願いいたします。

経済安全保障上の脅威への対処が政府全体における重要な政策課題となる中、関税局・税関においては、軍事転用のおそれのある製品や技術等の流出につながる不正輸出の防止に取り組んでいます。

具体的には、国内外の関係機関との連携促進による情報収集・分析の強化及び適正通関の確保、経済安全保障情報分析センター室の新設など経済安全保障の確保に資する部門の体制強化、情報交換等による民間事業者との連携促進、規制対象物品の輸出実績の適時・適切な把握等を進めております。貴連合会及び会員の皆様におかれましては、経済安全保障に係る税関の取組みにご協力いただき感謝を申し上げますとともに、引き続きの協力をお願いいたします。

国際的な動きに目を向けますと、CPTPPへの英国加入について、昨年7月にCPTPPの締約国及び英国の代表者による議定書の署名が行われ、12月には我が国において国会承認されるなど、EPA・FTAは進展し続けております。EPA・FTAの対象国、対象品目には重複があることから、複数のEPA・FTAからより有利なものを選択して輸入申告を行うという視点も必要となってきております。こうした

EPA・FTAの利用にあたり、通関手続に関する専門的知識を有する通関業者・通関士が果たす役割がより大きくなっていると感じております。

貴連合会におかれましては、これまで通関士の高度な知識の習得を目的としたセミナーを開催されてきたと承知しております。関税局・税関としても講師を派遣するなど協力をさせていただきました。今後も、重要なパートナーである貴連合会と一体となって、EPA・FTA利用促進に向けた取組みを進めていきたいと思っております。

国際物流と貿易の未来を考える「学生フォーラム」について、貴連合会との共催により、第1回のフォーラムを税関発足150周年記念事業の一環として昨年開催し、第2回のフォーラムを本年3月に開催することとしております。貴連合会におかれましては、関税局とともに開催に向け準備を進めていただき、第1回のフォーラムから引き続きのご支援に感謝を申し上げます。こうした機会を通じて、国民の方々の税関や通関業についての理解が一層深まっていくことを期待しております。

我が国の貿易を巡る環境には様々な変化が起きておりますが、貴連合会及び会員の皆様が関税局・税関にとっての重要なパートナーであることは不変だと考えております。今後も時代の変化に対応しつつ貴連合会及び会員の皆様からお寄せいただく声に耳を傾け、関税政策・税関行政を運営してまいります。

最後に、貴連合会及び会員の皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和  
5年度

# 通関士部会・事務局合同会議の開催

(一社)日本通関業連合会は、11月9日(木)午後から翌日の10日(金)午前にかけて、都内の九段会館テラスに於いて「令和5年度通関士部会・事務局合同会議」を開催しました。

会議には、日本通関業連合会通関士部会委員及び各通関業会の専務理事、事務局長など39名の会場参加を得て、各議題に沿って活発な討議、意見交換が行われました。

また、財務省関税局業務課の阪本康仁課長補佐による急増する輸入貨物への対応に関する説明、国土交通省港湾局サイバーポート推進室の長津義幸課長補佐によるサイバーポートに関する講演など、参加者にとっては、大変興味深く、有意義なものでありました。

## 会議の概要

### 【11月9日(木)】

議題 1：各地区通関業会からの議題提案について

議題 2：各地区通関業会における通関士部会の活動状況について

説明事項：急増する輸入貨物への対応

(説明者：財務省関税局業務課 阪本康仁課長補佐)

### 【11月10日(金)】

講演：「サイバーポートの概要とNACCS連携機能について」

(講師：国土交通省港湾局サイバーポート推進室 長津義幸課長補佐)

意見交換：「マイスター通関士(仮称)認定制度導入について」



会議の風景



岡藤会長挨拶



関税局業務課・阪本課長補佐、下村課長補佐



国土交通省港湾局サイバーポート推進室・長津課長補佐

# 密輸撲滅キャンペーン

## 東京通関業会

### 1. 成田地区

合計34名

- (1) 日 時 令和5年10月17日(火)  
08:15~09:10
- (2) 場 所 成田国際空港第2旅客ターミナル  
地下1階 空港第2ビル駅 出札  
口前コンコース
- (3) 参 加 者 東京通関業会成田支部(支部長、  
通協幹事、事務局)18名  
東京税関成田税関支署長、成田航  
空貨物出張所長及び支署、出張所  
職員(カスタム君含む)16名

### (4) 実施状況

東京通関業会成田支部は、成田税関支署及び成田航空貨物出張所と合同で密輸撲滅キャンペーンを実施しました。

税関から井田直樹成田税関支署長、渡邊崇成田航空貨物出張所長をはじめ制服職員及び「カスタム君」、成田支部からは村越支部長、成田通関協議会委員が参加、総勢34名で空港駅を利用する旅行者や通勤客らに啓発グッズと税関提供のリーフレットを配布して密輸撲滅と情報提供の協力を呼びかけました。



## 2. 新潟地区

(1) 日 時 令和5年10月19日(木)

08:00~08:30

(2) 場 所 JR新潟駅南口

(3) 参 加 者 新潟通関協議会・通関士部会役員、  
会員9名

新潟税関支署佐藤支署長以下7名

合計16名

(4) 実施状況

新潟地区においては、本年6月に続きJR新潟駅において、新潟税関支署から佐藤支署長をはじめとする制服職員、新潟通関協議会役員並びに通関士部会

役員ほか多数の会員がキャンペーンに参加しました。

現在もJR新潟駅はリニューアル工事の為、従来キャンペーンで使用しておりました万代口ではなく、南口の広場で実施致しました。

当日は秋晴れの青空の下で、非常に活動しやすい環境下でのキャンペーン開始となりました。

通関業会のタスキと腕章をつけた役員及び会員が朝の通勤・通学客等にキャンペーングッズを手渡し、密輸撲滅等への協力要請を行ないました。

開始から30分程度でキャンペーングッズ500セットを配布終了し、市民の関心の高さがうかがえました。



## 3. 本関地区

(1) 日 時 令和5年10月26日(木)

08:00~08:25

(2) 場 所 JR品川駅港南口

(3) 参 加 者 (一社)日本通関業連合会、東京通関業会役員、東京通関士部会、本関及び大井通協会員30名

東京税関監視部長、監視部及び大井出張所職員(カスタム君含む)

7名

合計37名

(4) 実施状況

本関地区においては、JR品川駅港南口において、東京税関と(一社)日本通関業連合会の協力のもと、密輸撲滅キャンペーンを実施しました。



東京通関宇佐美監視部長、東京通関業会松本理事による激励の挨拶、キャンペーンスタートの掛け声を受け、腕章とタスキをかけた各参加者がキャンペーングッズを携えて街頭活動を行い通勤客等に密輸撲滅・情報提供への理解と協力を呼び掛けました。



東京税関の制服職員に加えて人気の高いカスタム君が参加し注目を集めました。用意したキャンペーングッズの2,400セットは、僅か25分で配布が完了するなど、盛大で手応えを感じるキャンペーンとなりました。

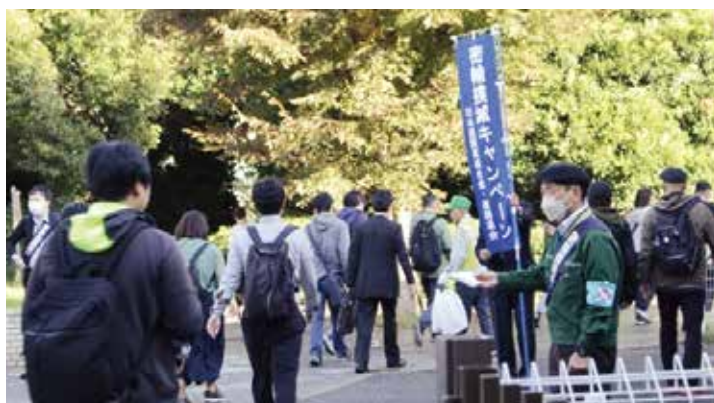


#### 4. 原木地区

- (1) 日 時 令和5年11月8日(水)  
08:15~08:40
- (2) 場 所 JR京葉線二俣新町駅前
- (3) 参 加 者 東航通関協議会役員及び会員25名  
東京税関東京航空貨物出張所長以下5名 合計30名

#### (4) 実施状況

原木地区においては、JR京葉線二俣新町駅前において、東京航空貨物出張所から辻所長をはじめとする制服職員及びカスタム君、東航通関協議会役員及び会員が参加してキャンペーンを実施しました。キャンペーングッズ400セットを駅の乗降客に手渡しして、密輸撲滅の呼びかけを行いました。





## 横浜通関業会

横浜通関業会は、5月のキャンペーンに続き、横浜税関と合同で密輸撲滅キャンペーンを実施しました。

キャンペーンは、横浜地区（JR桜木町駅前）のほか、川崎地区（川崎マリエン）、千葉地区（JR千葉駅前）において実施し、通関士部会委員、川崎分会委員、千葉分会委員のキャンペーンスタッフと横浜税関本関、川崎税関支署、千葉税関支署の税関職員の皆さんとともに、テロ対策への協力と密輸撲滅を呼び掛け、キャンペーングッズを駅利用者の一人

ひとりに配布しました。

また、本年度のキャンペーンから、横浜通関業会の公式キャラクター「タリフ&シンコック」をデザインしたウインドブレーカーを着用し、新しい幟も掲げ、業会が行っている社会貢献への取組みを広くPRしてきています。

### 1. 横浜地区：JR桜木町駅前

令和5年10月3日（火）08：00～09：00

（広報グッズ配布数：3,000セット）



横浜地区キャンペーンスタッフ〈写真提供 横浜税関税関広報広聴室〉



**2. 川崎地区：川崎マリエン 交流棟1階及び広場**  
令和5年10月7日（土）10：00～12：00

（広報グッズ配布数：500セット）



川崎地区キャンペーンスタッフ



**3. 千葉地区：千葉駅東口ロータリー**  
令和5年10月11日（水）08：15～09：00

（広報グッズ配布数：800セット）



千葉地区キャンペーンスタッフ



## 神戸通関業会

本年10月、密輸撲滅キャンペーンが神戸通関業会管内各地で実施されました。

### 1. 新居浜地区

- (1) 日 時 令和5年10月14日(土)  
11:00~12:00
- (2) 場 所 イオン新居浜店
- (3) 参加者 総勢11名(神戸通関業会2名、税関3名、警察署3名、海上保安部3名)

### (4) 実施状況

地元秋祭りを翌週10/16~18に迎えての秋晴れの下、地元ショッピングモールにて密輸撲滅キャンペーンが実施されました。

取締機関のマスコットキャラクター(税関:カスタム君、警察:安ちゃん、海上保安部:うーみん)も参加し、子供たちは一緒に記念撮影に撮るなど大喜びでした。大人たちも興味深く配布されたパンフレット等に目を通していました。

当日は、地元ケーブルテレビも駆けつけ、10月19日に放映されました。



## 2. 坂出地区

- (1) 日 時 令和5年10月17日(火)  
07:30~08:30
- (2) 場 所 JR坂出駅前
- (3) 参 加 者 総勢22名(神戸通関業会7名、  
税関3名、警察署4名、海上保安  
部4名、入国管理局2名、保健所  
2名)

## (4) 実施状況

JR坂出駅北口と南口において密輸撲滅キャンペーンが実施されました。

取締機関のマスコットキャラクター3体(税関:カスタムちゃん、警察:ヨイチ、海上保安部:うーみん)も参加し、朝のJR利用客の通勤・通学者に対して、キャンペーングッズを配布しながら、密輸撲滅のご協力と情報提供依頼を行いました。





### 3. 神戸地区

- (1) 日 時 令和5年10月18日(水)  
11:30~12:00
- (2) 場 所 JR三ノ宮駅中央改札口から東口改札口の北側
- (3) 参加者 総勢32名(神戸通関業会6名、税関8名、警察署9名、海上保安部5名、兵庫県3名、神戸市1名)

#### (4) 実施状況

JR三ノ宮駅北側において密輸撲滅キャンペーンが実施されました。

取締機関のマスコットキャラクター5体(税関:カスタム君、警察:こうへいくん・まもりちゃん、海上保安部:うみまる、兵庫県:まやタン)と兵庫県警薬物銃器探索犬2頭が参加し、キャンペーングッズ500個を配布しながら、テロ関連物資、不正薬物、銃砲などの密輸撲滅と情報提供への協力を呼びかけました。





#### 4. 浜田地区

(1) 日 時 令和5年10月21日(土)  
14:00~15:00

(2) 場 所 ゆめタウン浜田

(3) 参 加 者 総勢12名(神戸通関業会4名、  
税関3名、警察署3名、浜田沿岸  
協会2名)

(4) 実施状況

地元のショッピングモールにおいて密輸撲滅キャンペーンが実施されました。

取締機関のマスコットキャラクター2体(税関:

カスタム君、警察:みこぴーくん)が参加し、屋下  
がりにショッピングセンターを訪れた方々に対し  
て、キャンペーングッズを配布しながら、密輸撲滅  
へのご理解・ご協力をお願いしました。



## 5. 今治地区

- (1) 日 時 令和5年10月22日(日)  
10:00~12:00
- (2) 場 所 みなと交流センターは一ぱりー「海のコンコース」付近
- (3) 参 加 者 総勢18名(神戸通関業会8名、  
税関4名、警察署3名、海上保安部3名)
- (4) 実施状況  
地元の交流センターにおいて密輸撲滅キャンペーンが実施されました。

ンが実施されました。

取締機関のマスコットキャラクター2体(警察:まもるくん、海上保安部:うーみん)が参加し、リーフレットを配布しながら、テロ関連物資及び銃砲や不正薬物及び金地金の密輸防止のための水際取締りへの理解とご協力を訴えました。

当日は、天候にも恵まれせとうちみなとマルシェ(開催期間中)もあり、日曜日の午前事前に用意したリーフレット(350セット)を配布することができました。





## 大阪通関業会

### 関西空港

- (1) 日 時 令和5年10月17日(火)  
08:30~09:30
- (2) 場 所 JR「関西空港駅」・南海電鉄「関西空港駅」改札口周辺
- (3) 参加者 大阪通関業会4名  
大阪税関関西空港税関支署9名  
大阪出入国在留管理局関西空港支局3名  
関西空港海上保安航空基地4名  
合計20名

### (4) 実施状況

大阪通関業会、大阪税関関西空港税関支署、大阪出入国在留管理局関西空港支局及び関西空港海上保安航空基地との合同による「G7大阪・堺貿易大臣会合 テロ警戒及び密輸撲滅合同キャンペーン」を

JR・南海電鉄の両「関西空港駅」改札口周辺で実施しました。

今回の合同キャンペーンは、本年10月28日(土)と29日(日)の二日間に開催されるG7大阪・堺貿易大臣会合に向け、テロ対策の強化と密輸撲滅に取り組む旨のPR活動が行われ、海外旅行者や関西空港で働く人々に対し、テロへの警戒や密輸撲滅の啓蒙、不正薬物の運搬役としての利用を防ぐための注意喚起、税関行政および税関検査へのご理解とご協力を呼びかけることを目的として実施したものです。

なお、このキャンペーンの実施状況についてはマスコミ2社(毎日放送・朝日放送において確認)に報道されました。

(取材プレス・テレビ大阪、毎日放送、朝日放送、読売新聞、毎日新聞)

—参加者の皆さん—



—参加者全体—



—通関士部会—

(左から木庭幹事・長崎部会長・二宮幹事・西専務理事)

## 名古屋通関業会

### 空港地区

- (1) 日 時 令和5年10月17日(火)  
09:15~09:45
- (2) 場 所 中部国際空港 アクセスプラザ
- (3) 実施状況  
名古屋通関業会中部空港通関事務研究会は、名古屋

税関中部空港税関支署が実施する「関係閣僚会議等の開催に伴う水際対策等の強化」における航空旅客等への広報活動として、中部空港税関支署からの協力依頼を受け、中部空港通関事務研究会役員4名を含む12名が参加し、中部空港税関支署、中部外郵便出張所、愛知県中部空港警察署、海上保安庁 中

部空港海上保安航空基地及び名古屋税関保税会中部  
空港支部と共同で広報活動を実施しました。

中部国際空港 アクセスプラザにて、航空旅客の

方々に「リーフレット」及び「日本通関業連合会・  
通関業会の広報グッズ」をお渡ししました。



アクセスプラザでキャンペーンを行っているところ



終了後、アクセスプラザにて全員集合

## 沖縄通関業会

沖縄通関業会は、10月19日（木）に那覇市ぱれっ  
と久茂地前広場において沖縄地区税関と合同で「密  
輸撲滅キャンペーン」を実施しました。

沖縄地区税関からは庄子沖縄地区税関長以下15  
名、沖縄通関業会からは、小山、新城副会長以下  
11社14名が参加しました。

暑かった沖縄も少しだけ涼しくなったものの、当  
日は皆さん汗をかきながら用意したキャンペー  
ングッズを配付しました。

用意したキャンペーングッズ700個は予定より早  
く配布を終了することができました。

その間、庄司沖縄地区税関長はマスコミの取材を  
受け、沖縄タイムス紙、琉球新報紙には後日、掲載  
されました。

皆さん、大変ご苦労さまでした。

特にカスタム君の女の子は約1時間も大変だった  
と思います。



カスタム君の右隣、庄子沖縄地区税関長、左隣は小山、新城沖縄通関業会副会長



マスコミの取材を受ける小山副会長



暑い中配布する会員さん



カスタム君と庄子沖縄地区税関長



当日の配布数トップでした！さん

## 函館通関業会女性通関士委員会



(左から松倉副委員長、今井委員長、柳川専務理事、今野連合会専務理事、田畑通関士部会長、遊佐副委員長)

令和5年12月7日(木)から8日(金)の2日間にわたり北海道函館市において、第6回函館通関業会通関士部会女性通関士委員会が開かれました。

この委員会は、他の通関業会所属の女性通関士の参加も受け入れており、今回は横浜通関業会から1名が参加し、13名の女性通関士が集いました。

1日目は、参加者が3グループに分かれて討議・討論、次にグループごとの討議結果の発表、質疑・応答と、15時から約2時間半の有意義な委員会となりました。

2日目は、函館税関会議室において、函館税関業務部のご厚意により、税関女性統括官の方々と意見交換を行ったほか、広報公聴官より函館税関の歴史、輸出入の状況等説明をいただきました。

会議は、今井女性通関士委員長の司会のもと、田畑通関士部会長の挨拶から始まり、ご来賓として出席いただいた日本通関業連合会 今野専務理事の挨拶がありました。

引き続き、出席者全員の自己紹介があり、ダイバーシティ推進委員 八戸通運(株) 松倉真知子さんによる、ダイバーシティの解説・説明と進み、下記のテーマを3グループに分かれて討議を行いました。

### 議題1：ダイバーシティ推進部会活動に関する意見交換

- ・自身が行っているダイバーシティ推進に関すること。
- ・所属の店社のダイバーシティ推進活動について。これらを踏まえて、
- ・職場のアンコンシャスバイアス(無意識の偏見)に関する解決策



挨拶する田畑通関士部会長



今野専務理事（日本通関業連合会）



松倉副委員長（ダイバーシティ委員）

**議題2：職場における諸問題、通関業務上起こった諸問題の解決策について**

**議題3：自己研鑽の方法について**

最後に各グループ代表が討論内容の発表を行い、質疑・応答等全体討論会行いました。

会議終了後、会場のプレミアホテルーCABIN PRESIDENTー函館 ラベンダー II において、同じ

日程で開催されていた新任通関士講習会参加者と合同での意見交換会が行われました。これには、税関及びNACCSセンターの研修講師も加わりました。

女性通関士、新任通関士、税関女性統括官、税関統括官、NACCSセンター、関税協会函館支部事務局等々、色々な参加者のいろいろな角度からの意見が展開し、より深い意見交換をすることができ、大変有意義な時間となりました。



アンコンシャスバイアスってなに？



ダイバーシティについて熱心に討議を行う通関士



意見交換会で連合会の取り組みを説明する今野専務理事



挨拶される磯場税関統括官



中川統括審査官



NACCSセンター カスタマーサポート部 石本補佐



今井美樹女性通関士委員長



熱気あふれる意見交換会

2日目は函館税関本関に集合し、会議室において、中川統括審査官（総括）と磯場統括審査官（通関）の両女性統括官から、税関の業務説明及び意見交換が行われました。

中川統括審査官から「函館税関の女性職員としてのこれまでの経験について」と題し、ご自身のライフステージの変化を3期に分け、どのような思いで仕事と家庭生活を乗り切ってきたのかの講演をいただきました。

また、お二人から「財務省女性職員の活躍とワークライフバランス推進のための取り組みの概要」に沿った、様々な視点からお話を聞かせていただきました。

磯場統括審査官が、「ご自身が函館税関の育児休業取得第1号であり、悩んでいた時に『育児休業を取

りなさい。』と言ってくれた上司に感謝している。」と話していたのが印象的でした。

前日のグループ討議で話し合われた、通関業務上に起こった諸問題についても、当方から質問をしましたが、丁寧で適切なアドバイスがいただけ感謝いたします。



税関会議室での説明風景



(左から4人目 中川統括、5人目 磯場統括)

次に、函館税関資料展示室において、柿崎広報広聴官から、函館税関の歴史、函館税関管内の輸出入や薬物の密輸入の現況について分かりやすく、丁寧な説明をいただきました。

展示室にあった、知財侵害物品のサンプル、密輸された金の模型、小樽港で摘発された大量の覚せい剤の模型等に実際に触れることができ好評でした。

最後に、サプライズで空港での模擬旅具検査が用意されていました。

3人1組となり、用意されたスーツケースの中に隠された3つの不正薬物を探すものですが、簡単には違法薬物サンプルを見つけることができず、最

後は参加者総出で探し発見に至りました。素直に荷物を開けてくれない旅客も多いとのこと税関職員も大変です。



素晴らしい説明をしていただいた柿崎広報官(左)



不正薬物を探す通関士たち



最後は全員で捜索です

今回の参加者からは、同業他社の方々と様々な観点から話しをすることができて有意義な時間だったと多数の声がありました。

中でも、今まで当たり前とっていたことも、何か違和感があったら見直すように行動したいと思われた方が多いようです。

職場の「アンコンシャスバイアス」参加者の方々が、何か“気づき”を得た、そんな委員会となりました。

このような素晴らしい会議、意見交換会等を企画・立案・調整・実行していただいた柳川専務理事に深く感謝いたします。

(女性委員会委員長 今井美樹)

## 参加者の声

(一部抜粋)

● 普段、同業者の方と関わる機会があまりないので、今回このような委員会に参加できてとても良い経験になりました。女性が通関に携わるうえで、働きやすいような取組をされていると改めて感じました。職場ではアンコンシャスバイアスがまだまだあると思いますが、今回の会を通して、女性の活躍の場が少しずつ作られてきているのではと感じました。

● 働きやすい環境を作るため、古い考え方や固定観念を変えることが重要だと感じました。今の環境に対してぐちを言うだけでなく、行動に移していきたい。税関の働き方への取組を、民間企業にも広げていけたら良いと思いました。

● 同業他社の方と意見交換をできる機会がなかなかありませんので、貴重な時間となりました。実際に議論することでダイバーシティに関して理解も深まりました。社内にはロールモデルになるような女性の管理職がいないため中川統括審査官のお話も大変貴重でした。

● ダイバーシティという大きなテーマで自分の職場とは無縁のように感じていましたが、皆様と話す中でもっと身近な小さなことから始められると気づかされました。また自分が当たり前とっていたことがアンコンシャスバイアスだったのではと感じることも……  
自分の職場が判断基準になりがちですが、このような会で他社の方々の様々な意見を拝聴することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

● 初めての参加でしたが、皆様のお話を聞いたり、自身も発言することができたりとても勉強になり楽しい時間でした。まだまだ過渡期である職場（及び社会でも…）での女性の活躍の時代に生きている身であるのだと気がさせられました。

アンコンシャスバイアスに関して、昔ながらの習慣、ならわし、思い込みを自分でも「当たり前」として受け入れていることもあるだろうと思いました。違和感があることを見ないフリするというか…。昔ながら続けている事に関しては男女問わず意識を変えることが必要なのだと気づきました。今後は「ん？」と思う気持ちを大切にしていきたいと思います。

● 初めての参加でしたが、皆様の貴重なお話をじっくり聞かせていただいて、とても有意義なお時間でした。

通関士となって3年経ったところですが、勤続20年たち、4月から係長の役職を得て、実務スキルアップにあわせて、後輩指導や環境を整える立場になりました。

日々どうしたら良いほうに向くか、導いていけるか考えておりましたので、ダイバーシティの活動を詳しく知り、無意識に自分が活動に沿った行動を行っていたこともあり、大変勉強になりましたし、今後の自分に役立てていけると感じました。

この業界が良い方向に向く、素敵な委員会だと思いました。普段お話ができない同業他社さんのエネギッシュなパワーもいただいて、何より楽しかったです。



# 2023年度通関士試験突破研修

## 第57回 通関士試験 合格体験記

(一社)日本通関業連合会・研修事務局

第57回通関士試験に合格された皆様、おめでとうございます。

今年度、当連合会の通関士試験突破研修を受講者から55名以上の通関士試験合格者が誕生しました。通関士試験合格に臨む心構えや、周囲の協力、勉強時間の確保、勉強方法やモチベーションの維持方法など、合格された皆さんそれぞれの努力や苦労があったものと思います。ここではそんな合格者から寄せられた合格体験記を紹介します。

今後、「通関士試験」合格を目指す方には是非とも参考にさせていただきたい体験記です。

なお各合格体験記の表題・副題は連合会研修事務局が付記したものです。

### テキストへの書き込みで知識を定着 ～壁塗り学習法で～

株式会社サンオーシャン  
野村 茉莉 様

昨年、通関業者へ転職したことをきっかけに、通関士試験のことを知りました。私にとっては貿易は未経験の業界でしたので、通関等の理解を深める意味をこめて通関士試験へ挑戦しようと決めました。受験を決めた後、上司より通関業連合会の通信講座があることを聞きました。私のような初学者にとっては心強いサポートとなると思い受講を決めました。

通関士試験の勉強は、自分なりに学習計画を立て、無理のないペースで取り組みました。私は短期間で長時間勉強するのが得意ではないため、平日休日ともに1日2-3時間程度の勉強を続けました。全科目で合格基準の6割に達するために、どの科目もまんべんなく勉強する必要があります。各科目の学習計画の進捗を確認しながら、平日は関税法と通関業法、休日は集中して実務の対策をするなど、メリハリをつけて学習するよう心がけました。

使用した教材は、「通関士試験突破研修」のテキスト、過去問、実務対策用の市販のテキストです。

通関士試験突破研修のテキストは、情報量が豊富で内容が充実しており、分かりやすいと感じました。講義視聴のメモや、つまづいたポイントなどをテキストにどんどん書き込み、知識を定着させるように意識しました。この時のメモは、試験直前期に要点を見直す際にも役立ちました。

問題演習は、解答を暗記するのではなく、なぜ正しいのか、そして他の選択肢がなぜ不正解なのかを理解するように意識しました。分かりづらい部分はテキストや法令を確認するなど、納得した上で勉強を進めるように心がけていました。通関実務は、申告問題や計算問題の得点が合格のカギとなるため、様々なパターンの問題を多くこなし重点的に対策しました。

これらの勉強を継続した結果、模試の得点も徐々に伸び、7月以降はどの科目も7割程度得点できるようになりました。振り返ると、通関士試験の勉強は、まるで壁にペンキを何層も薄く塗り重ねていくような作業だったと感じます。一度では理解できない部分も、根気強く何度もテキストを読んだり問題演習を行うことで、少しずつ理解できるようになったのだと思います。

今回、目標としていた通関士試験に合格すること

ができ大変嬉しく思っています。しかし、実務の知識や経験はまだまだ未熟であり、これから更なる勉強が必要となることはいうまでもありません。受験に際し、周囲の方から頂いた励ましの言葉やサポートを忘れずに、これからも努力していきます。



### テキストと過去問を徹底的に ～平日は関税法、休日は通関実務～

エムオーエアロジスティックス株式会社  
営業部 通関グループ 小泉 陽和 様

私は今年の四月に弊社に入社し、勉強と仕事を両立させながら試験に挑みました。殆ど通関に対する知識がない中での挑戦となりましたが、無事に合格することができたのは周りの方々の支えと、非常に充実した講座のカリキュラムのおかげです。

勉強を始めた当初は、まず法律の言い回しに慣れていなかったのも、言葉の意味を調べながらなんとか各法律の内容理解に励んでいました。自分の勉強法が正しいのかもわからず、読んではいけるものの理解が浅はかで、試験に受かる目途も立たなくて不安な時もありました。ですが関税法の講座の視聴をした際に、講師の方の「通関に関する法律を理解するには、まず税（お金のこと）と関（通関のこと）に分けて読み込むといい」という教えを受け、非常に納得がいったのを今でも覚えています。その後はわからない部分は講座を視聴し、自力で習得できそうなところはテキストを読んで日々の勉学に励んでおりました。

6月中旬までにはほとんどの分野の内容を読み終えていたので、その後はひたすら問題を解いていました。配布して下さった日本関税協会の「通関士試験 問題・解説集」は十分すぎるくらい分野ごとの問題数が豊富で、この参考書のおかげで合格することができたといっても過言ではありません。正誤問題を解いている際、誤っていると思った文章はど

こが違うのか、正しい答えは何かを答えられるようになるまで繰り返し解き続けたことで、知識を順調に身に付けることができたと思っています。また、通関実務の申告問題と計算問題は一番習得するのに時間がかかりましたが、この参考書の問題集と、3回分の模試に取り組んだおかげで、本番でわからない箇所があっても、冷静に対処することができました。

よく通関士試験は合格率15%前後の難しい資格試験だと言う人が多くいますが、私はそうは思いません。正しい勉強法で着実に問題の数をこなせば、誰でも合格することができる資格試験だと思います。試験1か月前は焦りと緊張で心が不安定になるときもあると思いますが、どうか諦めずに、根気強く問題に取り組んでみてください。私も通関実務だけは模試も過去問も6割を超えることができませんでしたが、試験前日まで解けなかった問題の解き方を必死に頭に叩き込んだおかげで、本番で成果を出すことができました。

最後に、これまで私を支えてくださった弊社の皆様、講座の先生方、本当にありがとうございました。

### 日々、小さな目標をクリアし 自信に繋げる

丸全昭和運輸(株) 中部支店  
中山 大輔 様

私はこれまで主に海貨業務に従事してきましたが、通関業務も行う現在の部署に異動となり、通関士を取得することで業務の幅を増やし、自分自身の成長にも繋げたいという思いで勉強を始め、3回目の受験で合格となりました。

過去2回の試験は勉強の進め方が定着できず、全体を通して理解が深められなかったという自覚がありました。過去の反省を踏まえ、今回は少しずつ効率的に勉強を進めていこうと決めました。

まず、1月に品目分類の勉強から始めました。品目は90項目以上あり、一気に覚えようとしても限

界があると思い、このころから少しずつ覚えるようにしました。

4月から講座を受講。テキストはボリュームがありましたが、講義を見ながら進めていくことで、理解を深めることができたと同時に、講義に合わせて勉強することで、勉強のペースもつけることができました。自分なりのペースがつかめてくると、勉強が習慣化され、知識が定着している事を実感することが出来、また勉強に取り組めるといいサイクルが出来上がりました。過去の勉強では感じられなかったものでした。

7月くらいからテキスト中心から問題集中心の勉強に切り替えました。家だとあまり勉強が捗らない事が多かったので、仕事がある日は帰り道にカフェ等で勉強し、休みの日は図書館で1日集中して取り組みました。

輸出申告書と輸入申告書の問題が最後まで中々得点につながりませんでした。模擬試験の2回目で全項目6割以上がとれるようになり、試験本番に向けての自信につながりました。

本番では、予想していなかった問題が出てきて少し困惑しましたが、慌てずに分かる問題で確実に点を重ねられたことが合格につながったのだと思います。

勉強に取り組んだ約10か月を振り返ると、日ごとの小さな目標をクリアしていくことで自信につながり、合格というゴールに向かって着実に帆を進めて行けたのだと思います。

今後は、通関士として、迅速かつ適正な申告を心掛け、努力していく所存です。

最後になりますが、講座でお世話になった講師の方々、協力してくれた職場の皆様、応援してくれた家族にも深く感謝申し上げますとともに、これから受験される皆様の合格を心より祈念致します。



## 人生で一番勉強しました ～模擬試験と過去問の 繰り返し学習法～

北海運輸株式会社 新千歳空港営業所  
井上 裕輔 様

私が通関士試験を目指したきっかけは、物流関係の仕事に転職するためでした。

以前全く違う業種の仕事についていた時に、通関士を持っていれば転職に有利だと考えました。

独学でも合格できるとインターネットで知り、当時は市販の参考書で対策していました。

56回の試験に向けて、仕事をしながら勉強していましたが通関業法と関税法は気合で暗記しましたが、通関実務でてこずり56回の試験は受けるのを辞めました。

今の会社に転職した時に日本通関業連合会様の講座を受けれることを知り、テキストや解説動画、質問コーナーなどに魅力を感じ受講することにしました。

中でも一番良かったのが模試です、実際に同じような問題が出ましたし、3回分の模試を解いたころには実力がついてるのを感じました。一緒に配られた通関士試験問題解説集はとても役に立ちました。

私は直前期に模試3回分と過去問3年分は2回以上回しましたが、それが功をなしたといっても過言ではないです。欲を言うと、過去問は早めにやっておいて、出題問題の傾向等を把握してから勉強を進めると、効率的に勉強ができると感じました。

私は、転職したばかりで仕事を覚えたり環境になれるのに精一杯だったので、平日の勉強時間を確保することが難しく、極力自分の時間を削り土日にとめて勉強するようにしていました。ここが一番きつかったです。また、仕事の昼休憩は毎日テキストや問題集にあてるようにしていました。

通関士試験は人生で一番勉強しましたし、おかげで勉強の習慣が身についたと思っています。通関士試験を受けられる皆様の参考になれば幸いです。

## 通関実務は「習うより慣れろ」で ～スキマ時間も有効活用～

株式会社 近鉄トレーディングサービス  
須江 祐人 様

私は貿易実務業務に携わっており、通関業務に直接は携わってはいませんが、自分自身の知識の幅を広げるために、通関士試験の受験を決めました。

今回が初めての受験でしたが、通関連合会のテキストや講義動画、模擬試験のおかげで計画的に勉強することができ、合格することができ本当に良かったです。

関税法、通関業法、通関実務の3科目のうち、一番難易度が高いのは通関実務であるということは前に聞いていたので、通関実務の勉強をなるべく早く始めることができるように、関税法や通関業法の勉強を4月と5月の2ヶ月間で詰め込みました。完全に定着させることはできませんでしたが、通関実務は「習うより慣れろ」で数をこなした方がいいため、6月と7月でどんどんテキストの問題に取り組みました。ある程度の基礎知識さえあれば解ける問題も多く、演習を重ねるうちに次第に正答率も上がってきました。通関連合会から送られるテキストや模擬試験で演習を重ねることができたことが、合格できた大きな要因だったと思います。

関税法や関税定率法は、テキストを見るだけではどこがポイントなのかがわからず、覚えることも膨大なため、テキストを読む前に講義動画を見ることにしていました。また、講義動画は月毎に定期的アップされ、youtubeで見れるようになっていたため、毎日の通勤時間や昼休憩を活用しながら計画的に勉強することができました。

関税法、通関業法、通関実務の3科目の勉強がある程度終わった後は、徹底的に過去問に取り組みました。通関連合会のテキストや模擬試験に加えて、市販の過去問題集を購入し、10年分ほど解きました。最初は特に通関実務の科目で、最初からつまず

いてしまい全然得点が取れないということもあったり、難しい問題に頭を悩ませて時間が足りなくなってしまうということがありましたが、10年分を解き終わった時には、6割前後の得点を安定して取れるようになっていました。

最後になりますが、通関士の試験勉強を応援してくれた会社や講師の方々に感謝を申し上げるとともに、これからは試験勉強を通じて学んだことを活かして業務に取り組んでいきたいと思います。

## 継続した勉強で点を取れる問題を 増やす～弱点を分析し、改善～

日通NECロジスティクス株式会社  
国内事業統括本部 和田 正志 様

私は通関士という資格があることは認識していたものの、特段必要とは考えていませんでした。ただ、業務上海外出荷に携わる中、通関の知識を取得しておいた方が良くと考え受験を決意しました。受験を決意したのち、一度の受験で合格することを目標に学習計画を立てました。ただ、市販の参考書での学習のみだと補えない部分があると感じたため、当講座を受講した次第です。

当講座を受講して良かった点は「スクーリング」、「模擬試験」、「当講座にて頂いた問題集」です。まず、スクーリングは市販の参考書で学習して理解しづらかった箇所を中心に視聴し苦手分野を作らないよう心掛けていました。また、スキマ時間である待ち時間などがあればできるだけスクーリングを視聴するようにし、モチベーションを下げないよう工夫していました。模擬試験は実際にアウトプットすることで自分の現状を定量的に把握する場として活用していました。どのあたりの点数が不足していて合格点に到達しないのかを分析し、こちらでもスクーリングの視聴で改善していきました。また、6月とい

う早い段階で模擬試験が届き、試験時間に合わせて問題を解くことになるので、自然と科目毎の試験時間感覚も身に付いたと感じています。最初の模擬試験では間違いが多く焦りましたが、直前に受けた模擬試験では合格点に達しており、本試験直前の自信に繋がりました。問題集については問題数が多く問題に慣れることができること、そして問題の傾向が掴めたことが非常に良かったです。また、計算問題も豊富にあるので、計算問題を解くスピードも上がったと実感しています。

私は勉強するときに集中して勉強し、集中力が途切れた時は小休憩するといったことを繰り返しながら勉強していました。いま、考えると少し休憩することでリフレッシュでき、より効果的に学習を進めることができたのかなと感じています。通関士試験は点を取れる問題と取りにくい問題があり、点を取れる問題を確実に取ることで合格に近づきます。勉強を継続し、点を取れる問題を増やしていくことが重要なのかなと思いました。

最後に、この度合格できたのは日本通関業連合会の皆様、また社内の方々等ご支援いただいた多くの方々のお陰とっております。この場をお借りして感謝申し上げます。これから受験される皆様の合格を心よりお祈りしております。

### 正解できるまで繰り返す勉強法で ～輸出入申告問題はひたすら学習～

株式会社上組  
沖野 朱峰 様

通関士という資格を知ったのは、就職活動中に物流業界について調べているときでした。貿易関連で唯一の国家資格だと知り、当時武器になるような資格などを持っていなかったため、通関士資格取得を目指すことに決めました。

入社前に市販の参考書を購入し、少しずつ学習を始めましたが、知らない言葉や法律ばかりで思うように学習は進みませんでした。

そして入社後の通関士研修で、通関業連合会様のテキストをいただき、講師の方にも直接授業をしていただきました。テキストは法律の条文をもとに、とても細かいところまで説明されており、正直独力では理解しきれない部分が多かったです。しかし講師の方の授業を受けることで、難しい法律の条文の意味を理解でき、絶対に覚えるべき頻出ポイントがわかるようになりました。

学習の流れとしては、講師の方の授業を受けて全体を大まかに把握し、その範囲の問題集をとき、わからないところをテキストや六法で調べ、ノートにまとめるという形でした。特に六法は必ず確認するようにしていました。講師の方の授業で、「実際の試験問題は法律の条文をもとにして出される。早いうちから難しい条文に慣れておく必要がある。」と聞いたためです。土日を中心に学習を進め、平日は通勤時間にまとめたノートを読み返すようにしていました。

1番苦手だったのは通関実務でした。6月時点でまったく手をつけておらず、6月の模試では10点未満しかとることができませんでした。このままでは間に合わないと焦り、そこから過去問題集を中心に実務の学習を始めました。特に輸出入申告問題は配点が大きく、絶対に得点しなければならないと考え、市販のテキストも使いながらひたすら問題を解き続けました。そうするとだんだん傾向やコツが掴めてきて、正答率が上がっていき、8月末の模試では輸出入申告問題できちんと点を取ることができました。直前期は通勤時間に頻出の品目分類を暗記し、休日に過去問を繰り返し解くようにしていました。そして最後の模試では合格点に達することができ、自信を持って試験に臨むことができました。

条文中心の学習と、過去問題集を正解できるまで何度も解くという勉強法が合格のための重要なポイントだったと思います。また何かの目標のため努力し、成果をだすという経験を、社会人になって早いうちにできたのは自信にもつながりました。

最後になりましたが、通関業連合会様のテキストと講師の方々の授業がなければ絶対に合格はできなかったと思います。本当にありがとうございました。またこれから受験される皆様の合格を心よりお祈りしております。



# 横須賀市・久里浜港に黒船が出現!?

—黒船来航170周年を迎えて—



2023年11月23日（木）、東京湾フェリー久里浜ターミナル（横須賀市）に、黒船仕様にラッピングを施したフェリー「しらはま丸」が入港しました。

170年前に来航した黒船（＝サスケハナ号）は、全長78.3メートルで、東京湾フェリー「しらはま丸」

（全長78.8メートル）とほぼ同じ大きさで、当時日本の船の大きさ（写真手前の漁船）と比べ、これまで見たこともない、黒く大きい威容な船にとっても驚いた様子が想像できます。

日本の開国を求めて来航したアメリカ海軍提督



170年前の黒船仕様にラッピングされた「しらはま丸」



ペリー公園：ペリー上陸記念碑（中央）・ペリー記念館（右）

マシュー・カルブレイス・ペリー（以下、ペリー）は、1853年7月14日（嘉永6年6月9日）、米国ミラード・フィルモア大統領の国書をもって久里浜海岸に上陸しました。

横須賀市久里浜には、ペリー上陸記念碑やペリー記念館が併設されたペリー公園、開国橋など黒船来航に関連した建造物等が多く存在します。

記念碑「北米合衆国水師提督伯理上陸記念碑」の碑文は、初代内閣総理大臣伊藤博文の筆によるもので、1901年（明治34年）7月14日、ペリー上陸と

同じ日に除幕式が行われました。また、公園内には「じょうきせんの碑」があり、「泰平のねむりをさます じょうきせん」という碑文は、「上貴撰」というお茶の銘柄と「蒸気船」をかけて「お茶を飲んだら眠れなくなった」「蒸気船が4隻来たら大騒ぎで寝られなくなった」という驚きを端的に表現した落首で、「久里浜村誌」によれば、この落首は、老中間部詮勝（まなべあきかつ）作とも言われています。

ペリー記念館は、1987年（昭和62年）、横須賀







展示スペース・黒船来航等を知らせる瓦版

市の市政80周年を記念して建てられ、黒船来航を再現したジオラマ模型の展示、ペリー上陸に関する資料が展示されています。

黒船来航の翌年、日米和親条約が結ばれて日本は鎖国政策を解くこととなりましたが、170年経った今、横須賀市久里浜の街は「黒船」から「赤・白・青」のトリコロールカラーに染まってきています。

2023年1月、久里浜の街に、Jリーグに所属する横浜F・マリノスのトレーニング施設「F・マリノススポー

ツパーク」(F・Marinos Sports Park～Tricolore Base Kurihama) が誕生しました。ここはトップチームのトレーニング施設のほか、フットサルコート、会議室、レストランが併設され、公開練習の見学や一般の施設利用も可能です。

また、横浜F・マリノスのホームタウンの一つとして、JR久里浜駅近くの自転車等駐車場などの外壁には、横浜F・マリノスのシンボルカラー(赤・白・青のトリコロール)の装飾が施され、久里浜商



F・マリノススポーツパーク



フットサルコート



赤・白・青のトリコロール装飾



店街のあちこちらの分電盤も「トリコロール」に染まり、Jリーグチーム誘致とともにサッカーの聖地へと変わろうとしています。

近年は、サッカーや野球の選手が海外で活躍し、国境を越えたチーム作りをする時代になりました。ペリー上陸・開国の歴史から170年の時を経て、久里浜の地がサッカー・Jリーグのホームタウンにな

るなど想像もできなかったと思いますが、人が想像したことは現実になると言われていますので、少し先の未来に、横浜F・マリノスのJリーグでの活躍や、ワールドカップベスト8進出をサポートの一員となって応援したいと思います。

横浜通関業会

TOPIC

横須賀市には米海軍横須賀基地もあって「よこすか海軍カレー」がとても有名です。

横浜F・マリノスと久里浜商店街協同組合は、横浜F・マリノストップチームの栄養管理アドバイザーが監修した「F・マリノスKURIHAMAカレー」を共同開発して、本年6月下旬から販売を開始しています。



F・マリノスKURIHAMAカレー

※文中の引用・取材協力

久里浜観光協会HP（横須賀市）、横浜F・マリノスマリノススポーツパークHP  
東京湾フェリー(株)

# 各通関業会業務報告

## 東京

- 10月4日 大井通関協議会  
// 成田通関協議会研修会  
// 本関通関協議会女性部会
- 12日 日本通関業連合会主催「通関業の日記  
念行事」
- 16日 学生フォーラム（2023年3月11日）  
事務打合せ
- 17日 密輸撲滅キャンペーン（成田空港）
- 19日 密輸撲滅キャンペーン（新潟駅）  
// 大井通関協議会女性連絡会
- 20日 通関士部会委員会
- 23日 本関通関協議会
- 26日 密輸撲滅キャンペーン（品川駅）
- 31日 連合会通関士部会・事務局合同会議の  
事務打合せ
- 11月2日 大井通関協議会  
7日 本関通関協議会女性部会  
8日 密輸撲滅キャンペーン（二俣新町駅）
- 9日~10日 連合会通関士部会・事務局合同会議
- 10日~11日 成田通関協議会他港研修会(北九州空港)
- 13日~17日 通関業務従業者研修
- 16日 大井通関協議会女性連絡会  
// 通関士部会委員会（羽田）
- 17日 HSセミナー（大井通関協議会）
- 21日 本関通関協議会
- 27日 大井通関協議会
- 28日 税関功績者表彰式
- 29日 安全保障貿易管理、ワシントン条約等  
及びNACCS外為法関係業務説明会  
// 外部講師によるオンラインセミナー

（本関通関協議会女性部会）

- 29日 ダイバーシティWT事務打合せ

## 横浜

- 10月3日 安全保障貿易管理及びNACCS外為法  
業務に関する説明会  
// 密輸撲滅キャンペーン（横浜地区）
- 7日 密輸撲滅キャンペーン（川崎地区）
- 10日 密輸撲滅キャンペーン（千葉地区）
- 16日~20日 第104回通関従業者業務研修会
- 17日 本関地区通関協議会  
// 千葉地区通関協議会
- 19日 宇都宮地区通関協議会  
// 川崎地区通関協議会
- 20日 宮城地区通関協議会
- 25日 本牧地区通関協議会
- 26日 大黒地区通関協議会
- 26日~27日 全国会長・理事長会議
- 30日 第104回通関従業者業務研修会 成績  
優秀者昼食懇談会
- 31日 通関士部会委員会  
// 通関手続等検討会
- 11月6日 三木会
- 9日~10日 通関士部会・事務局合同会議
- 14日 本関地区通関協議会  
// 千葉地区通関協議会
- 16日 宇都宮地区通関協議会  
// 川崎地区通関協議会
- // 宮城地区通関協議会
- 17日 通関士部会報告会
- 22日 本牧地区通関協議会

- 27日 大黒地区通関協議会
- 28日 税関記念日税関業績者表彰式・横浜通関業会表彰式
- 30日 ダイバーシティ横浜ミーティング

- 28日 税関功績者表彰受賞お祝いの会
- 29日 浜田地区との意見交換会（対面）  
※上記、地区との意見交換会は「神戸通関士部会役員と〇〇地区通関士部会との意見交換会」

## 神戸

- 10月11日 第1回神戸税関原産地調査官によるケーススタディ
- 12日 通関士部会 総務委員会（対面&WEB）
- 14日 新居浜地区密輸キャンペーン
- 17日 坂出地区密輸キャンペーン
- 18日 神戸地区密輸キャンペーン
- 20日 通関時報10月号発行
- 21日 浜田地区密輸キャンペーン
- 22日 今治地区密輸キャンペーン
- 26日 全国会長・理事長会議（連合会主催 於：長崎）
- // 通関士部会 定例役員会（対面&WEB）
- 11月6日 令和5年第2回「神戸通関業会役員会」及び「神戸税関幹部との意見交換会」（対面）
- 7日 小松島地区との意見交換会（対面）
- 8日 福山・尾道地区との意見交換会（WEB）
- 9日~10日 全国通関士部会・事務局合同会議（連合会主催）
- 13日~22日 従業者研修（WEB）
- 14日 境地区との意見交換会（対面）
- 16日 新居浜・三島地区との意見交換会（対面）
- 17日 松山・今治地区との意見交換会（対面）
- 20日 通関時報11月号発行
- // 広島・呉地区との意見交換会（WEB）
- 21日 水島・宇野地区との意見交換会（対面）
- 22日 坂出・高松地区との意見交換会（対面）
- // 通関士専門研修連合会支援
- 24日 通関士部会定例役員会（対面）
- 27日 姫路・東播磨地区との意見交換会（対面）
- // 通関士専門研修連合会支援

## 大阪

- 10月3日 通関士部会 福井・敦賀地区協議会
- 4日 通関士部会 伏木・富山地区協議会
- 5日 通関士部会 石川地区協議会
- 11日 通関業セミナー「2023年度通関士対象化学品分類基礎講座」Stage1
- 12日 通関士部会 堺地区協議会
- 17日 密輸撲滅キャンペーン JR・南海「関西空港駅」コンコース
- // 通関業セミナー「2023年度通関士対象化学品分類基礎講座」Stage2
- 18日 通関士部会 総務委員会
- // 通関士部会 業務委員会
- // 通関士部会役員会・税関担当官との連絡会
- 19日 原産地規則ワンポイント研修（第2回）「よくある質問・非違の紹介」
- 25日 大阪地区通関協議会（税関との通関事務連絡会、定例会、役員会）
- 26日 通関業セミナー「2023年度通関士対象化学品分類基礎講座」Stage3
- 11月8日 AEOセミナー「認定通関業者取得に向けて」
- 14日 通関士部会 総務委員会
- // 通関士部会 役員会
- // NACCS講習会【輸出入通関】
- 16日 通関士部会 和歌山地区協議会
- 21日 原産地規則ワンポイント研修（第3回）「自己申告制度」
- 22日 大阪地区通関協議会（税関との通関事務連絡会、定例会、役員会）

- 28日 通関業セミナー～「安全保障貿易管理」  
& 「NACCS外為法関連業務」～  
// 税関業績者表彰式  
29日 内部監査担当者セミナー

## 名古屋

- 10月4日 理事会・一水会（理事・監事）  
// 四日市支部関税評価実務研修  
10日 本関通関事務研究会  
11日 輸出入商品分類研修A  
12日 通関士部会幹事会  
// 通関業務BCP勉強会  
// 「通関業の日」記念行事（連合会）  
13日 清水支部安全保障貿易管理説明会  
17日 密輸撲滅キャンペーン（中部空港）  
// 清水支部通関士部会定例会  
// 清水支部沼津通関懇話会  
18日 関税減免税関係研修  
// 中部空港通関事務研究会  
// 清水支部浜松通関懇話会  
19日 通関非違防止対策研修（空港）  
// 西部通関事務研究会  
// 清水支部通関事務研究会  
24日 清水支部興津通関事務担当者連絡会  
// 清水支部第4回奇六会・懇談会  
// 四日市支部通関事務研究会  
// 四日市支部通関士部会幹事会  
25日 関税評価実務研修  
26日 関税減免税関係研修（空港）  
// 清水支部御前崎通関事務担当者連絡会  
// 清水支部田子の浦通関事務担当者連絡会  
26日～27日 連合会会長・副会長、全国会長・理事長合同会議（長崎）  
27日～28日 他港通関事務調査研修（大阪税関・関西空港税関支署）  
11月2日 通関士部会幹事会  
// 一木会懇親会

- 8日 輸出入商品分類研修B  
// 四日市支部原産地規則研修  
9日～10日 通関士部会・事務局合同会議（連合会）  
10日～11日 四日市支部他港見学研修（和歌山港）  
13日 清水支部評価事務研修（浜松地区）  
14日 本関通関事務研究会  
// 清水支部通関士部会定例会  
15日 安全保障貿易管理等説明会  
// 清水支部浜松通関懇話会  
16日 清水支部通関事務研究会  
// 豊橋地区通関事務研究会  
// 諏訪地区通関懇談会  
20日 清水支部沼津通関懇話会  
21日 清水支部興津通関事務担当者連絡会  
// 四日市支部通関事務研究会  
// 四日市支部通関士部会幹事会  
22日 西部通関事務研究会  
// 中部空港通関事務研究会  
// 清水支部評価事務研修（清水地区）  
// 清水支部御前崎通関事務担当者連絡会  
// 清水支部田子の浦通関事務担当者連絡会  
28日 税関記念式典（業績者表彰）  
29日 四日市支部輸出入品目分類研修

## 門司

- 10月10日～12日 令和5年度通関業者従事者実務研修  
11日 ダイバーシティ推進に関するオンライン講演会  
13日 門司通関士部会役員会  
// 令和5年度門司通関士部会定時総会及び「通関業の日」記念式典  
17日～19日 令和5年度通関士実務研修  
19日 門司通関士部会福岡支部会議  
20日 会員周知「経済安全保障関係の水際取締強化」について  
26日 全国会長・理事長会議 於：長崎  
// 会員周知「密輸防止のための協力依頼」

- について
- 30日** 会員周知「ダイバーシティ推進ポスターの発送」について
- 11月7日** 通関士部会・事務局合同会議議題事前検討
- 9日~10日** 通関士部会・事務局合同会議 九段テラス
- 16日** 会員周知「経済安全保障に係る税関の取組み」について
- 17日** 説明会案内「安全保障貿易管理等に関する説明会 (R6.1.10) の案内」
- 22日** 会員周知「冬の省エネルギーの取組」について
- 27日** 会員周知「NACCS関連資料」の送付 (NACCSを快適に利用いただくための機能紹介第17回)

## 長 崎

- 10月5日** ダイバーシティ関連長崎地区女性会の開催
- // 長崎・佐世保地区会員向け通関業務講習会の開催案内
- 7日** 長崎通関業会通関士部会役員会の開催案内
- 10日** 合同通関事務連絡協議会 (WEB) の開催案内
- 11日** ダイバーシティ関連「講演・懇談会」オンライン参加
- 12日** 「通関業の日」記念式典へ牧会長出席
- 16日** 通関非違事例 (R5.7~9) の配信
- 18日** 合同通関事務連絡協議会の開催 (WEB)
- // 長崎税関からの協力依頼文書の送付
- 26日** 全国会長・理事長会議の開催 (長崎市)
- 11月2日** 通関士部会役員会の開催
- 7日** 長崎・佐世保地区通関業務講習会 (原産地規則等) の開催

- 9日** 通関士部会・事務局合同会議への出席
- 14日** 三池地区通関業務講習会 (原産地規則等) の開催案内
- // 八代地区通関業務講習会 (原産地規則等) の開催案内
- 27日** NACCS通信 (通関第17回) の配信

## 函 館

- 10月2日** 通関士部会研修会の開催案内
- 12日** 水際対策の強化への協力依頼について
- 20日** 経済安全保障関係の水際取締強化について
- 26日** 税関関係3団体共催幹部セミナー (函館)
- 27日** 通関業務連絡会 (函館・小樽・千歳・札幌・釧路・苫小牧・室蘭・石狩・八戸・秋田船川)
- 31日** 案内：新任通関士及び通関業務従業者講習会の開催について
- 11月1日** 女性通関士委員会開催通知について
- 2日** 通関士部会研修会 (札幌)
- 8日** 通関士試験結果について
- 14日** NACCSセンター中沢社長ほか来訪 熊坂会長表敬
- 29日** 通関業務連絡会 (函館・小樽・千歳・札幌・釧路・苫小牧・室蘭・石狩・八戸・秋田船川)

## 沖 縄

- 10月17日** 2023年10月期密輸撲滅キャンペーン実施
- 18日** 通関士部会開催
- 26日~27日** 全国会長・理事長会議 於：長崎
- 31日** 沖縄地区税関との通関連絡会開催
- 11月9日~10日** 通関士部会・事務局合同会議 於：東京
- 30日** 会員周知「NACCS関連資料」の送付

一般社団法人日本通関業連合会

## JCBA人材紹介事業

# 貿易・通関の専門家を対象とした人材紹介事業です！

輸出入貿易のスペシャリストとして働きたい方と  
通関士などの専門家が欲しい企業様、両方のニーズを  
支援します

### 求職者様のニーズ

- ・輸出入貿易のスペシャリストとして働きたい
- ・人生100年時代を迎え、身体が元気なうちは働きたい
- ・定年退職後も専門的な知識・通関士の資格を生かして専門家として働きたい



両者のニーズを支援！



### 貿易関連企業様の悩み (ニーズ)

- ・少子高齢化・人口減少社会の到来による人手不足の深刻化
- ・経済連携協定（EPA）等の発効により輸入手続はますます複雑、困難化
- ・貿易・通関の現場では若手社員の離職が増加し通関士などの専門家が不足

### サービスの流れ



ご質問等ございましたら、職業紹介責任者（今野・徳光）まで  
お問合せください。 mail : [jinzai@tsukangyo.or.jp](mailto:jinzai@tsukangyo.or.jp)



## 2024年度 通関士試験突破研修の受講のご案内

2024年第58回通関士試験を目指す皆さま

日本通関業連合会では、通関士を目指す方を対象とした通関士試験突破研修を主催しています。テキストとスクーリング、模擬試験を軸にWebを活用した通信講座で、昨年は55名以上の合格者が下りました。今年はトライしてみようと思う方、今年こそ合格したい方からの受講申込みをお待ちしています。

### 通関業連合会「通関士試験突破研修」の主な特色

1. 受講科目を1科目から選択できる、自由なコース設定
2. 経験豊富な5名の講師による最新のテキストと充実したスクーリング
3. スキマ時間を活用し、いつでもどこでも何度でもスマホでも視聴できるスクーリング
4. 出題傾向を熟知した講師が出題する3回の模擬試験
5. 受講生からの質問への丁寧な対応 ⇒ 質問回数は無制限
6. 教材テキストのほか、充実した参考資料の配付
7. リーズナブルな受講料

**1. 期間**：令和6年4月15日（月）～10月4日（金）

### 2. 研修科目

- 1科目から3科目まで自由に選択できます。
- ① 通関業法
  - ② 関税法等（関税法、関税定率法等関係法令）
  - ③ 通関実務（通関書類の作成要領その他通関手続の実務）

### 3. 受講料

- 1科目受講 22,000円（各税込み）
- 2科目受講 33,000円
- 3科目受講 44,000円



受講料には、科目別テキスト、通関士六法※、通関士試験問題・解答集、模擬試験、質問など全て含まれています。追加の料金は発生しません。

※1 科目受講の方には配布されません。

#### 4. 主なスケジュール（予定）

- 4月～6月 スクーリング 3科目計 42 時限（1 時限あたり 45 分程度）  
ビデオ配信にて実施します。  
通関業法 5 時限 通関業法  
関税法等 19 時限 関税法、関税定率法、暫定法、外為法等  
通関実務 18 時限 関税評価、品目分類、経済連携協定、特恵関税、輸出入申告書作成、計算問題、
- 6月～9月 模擬試験 3 回  
在宅受験となります。
- 随時受付 質問コーナー  
申込み直後から、24 時間質問を受付けます。質問回数に制限はありません。

#### 5. 申込方法

申込期間：令和 6 年 2 月 1 日（木）～ 令和 6 年 4 月 10 日（水）

申込方法：連合会 HP よりお願いします。

個人申込のほか、会社一括の申し込みもできます。

#### 6. 留意事項

- メールアドレスを有することと、YouTube を視聴できる環境が必要となります。

**（一社）日本通関業連合会 研修事務局**

E-mail: kensyu@tsukangyo.or.jp

TEL: 03-6206-1086

さらに詳しく知りたい方、受講の申し込みはこちらから

<https://www.tsukangyo.or.jp/pages/160/>





NACCSの保管する情報（Information）を活用した情報提供等サービスの総称を「NACCS-i®」は輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社の登録商標です。

業務状況等分析業務

## 輸出入申告訂正情報の分析サービス いつ、どこで、誰が、何を、

### お客様の声

- ★客観的で有用なデータですね。このデータでは現場からの報告漏れはありません。
- ★社内報告用の書類作成の作業負担軽減にも役立ってます。
- ★導入前に実際の申告訂正情報にてデモンストレーションを確認することが出来たので、サービスのイメージが掴みやすかったです。
- ★社内報告内容と比較しても漏れなく分析対象を抽出していることが分かり、納得性のあるサービスです。

### トライアルでお客様の輸出入申告訂正情報を確認してみませんか？

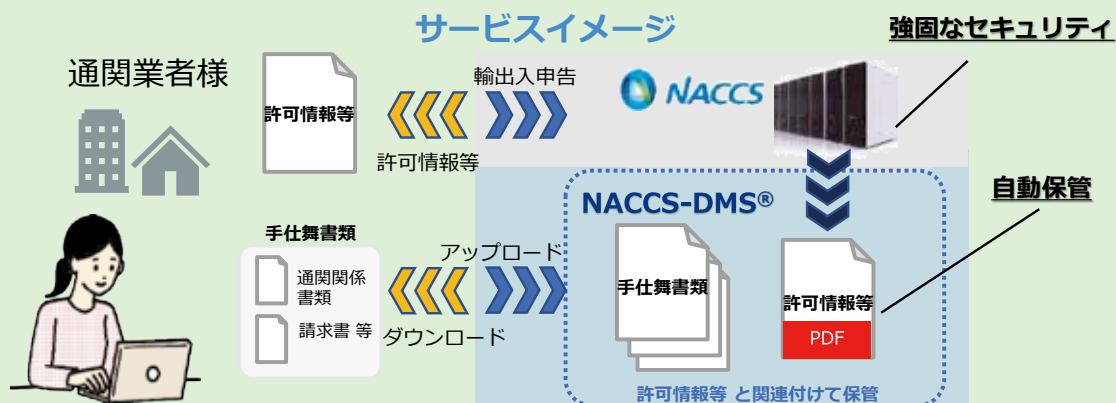
NACCSセンターで準備した輸出入申告訂正情報でも、十分にサービスのイメージを把握いただけませんが、実際にサービスの魅力を実感いただけるのは、お客様が実際に申告された輸出入申告の訂正情報（4週間程度）を利用したサービス内容の確認であると考えます。当分析サービスをトライアル利用し、現在の社内報告内容と比較していただく事で、訂正履歴の把握に抜け漏れが無いことや管理部門の作業負担軽減のイメージが掴めます。お気軽にお問い合わせください。

貿易関連書類電子保管業務

## NACCS-DMS® NACCSで書類の電子保管はじめませんか？

### お客様の声

- ★紙保管から電子保管に移行し、業務プロセスが改善しました。
- ★紙・トナーに掛かるコストが減り、事務所も片付きました。
- ★営業部門でも利用することで、リアルタイムで情報が社内共有できました。
- ★段ボールから書類を探す手間が無くなりました。
- ★書類廃棄費用や廃棄作業が大幅に減少しました。



※修正申告や更正請求、リアルタイム口座振替完了通知も自動保管の対象帳票です。

NACCS-i®とし、航空・海上の国際物流へのより一層の貢献を目指します。

NACCS 分析



どの様に訂正したのか分析出来ます。

分析イメージ

検索キー				クリア					
利用者コード	通関士コード	輸入者名	許可等年月日	検索					
当初申告時利用通関士コード	輸入者名	許可等年月日	申告等番号	撤回等	入港年月日	個数単位コード	記号番号		
1TNAC	A5512	NACCS SYOUJI CO.	20210426	11825033330	予備申告	PP	AS PER ATTACHE		
				11825033331	予備申告	20210419	SI	NAC CT NO1-2004	
当初申告時利用通関士コード	輸入者名	許可等年月日	申告等番号			入港年月日	税額合計	税額合計	
1TNAC	A5512	NAXX COMPANY C	20210426	11825231410	予備申告		41000	191500	
				11825231411	予備申告	20210422	40800	190300	
当初申告時利用通関士コード	輸入者名	許可等年月日	申告等番号	撤回等	入港年月日	個数単位コード	記号番号		
1T			825422220	予備申告		PK	AS PER ATTACHE		
			825422221	予備申告	20210422	SI	DX CO LTD		
当初申告時利用通関士コード	輸入者名	許可等年月日	申告等番号			入港年月日	個数単位コード	記号番号	
1T			6666660	予備申告		PK	AS PER ATTACHE		
			6666661	予備申告	20210421	PP	NACCS JAPAN CC		
当初申告時利用通関士コード	輸入者名	許可等年月日	申告等番号	撤回等	入港年月日	個数単位コード	記号番号		
1T			770	予備申告		PK	AS PER ATTACHE		
			771	予備申告	20210421	CS	SHINA JAPAN CO.		
当初申告時利用通関士コード	輸入者名	許可等年月日	申告等番号	撤回等	入港年月日	記号番号			
1TNAC	A5512	GDR BL EXL CO L	20210426	11825033330	予備申告	AS PER ATTACHED SHEET			

・ 検索キーによる絞込みも可能  
・ 訂正項目や、訂正内容をピックアップ

通関業法上の書類保存義務にも対応しています。

NACCS DMS



NACCS-DMS®では、以下の3プランをご用意しております。お客様の**おおよその年間申告件数と保管希望期間をもと\***に、最適なプランをご提案させていただきます。各プランについて料金等詳細をご確認されたい方は、お気軽にお問い合わせください。  
※年間の「申告件数x保管期間」がプラン選定の目安です。

	スタンダード	ライト	共同利用
保管可能件数	保管件数：上限なし 4万件以上	保管件数：上限あり 4万件未満	保管件数：上限あり 2万件未満
こんなお客様におススメ	<ul style="list-style-type: none"> <li>申告件数が多い</li> <li>メンテナンスを気にせず長期間保管したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>申告件数が多くはない</li> <li>費用対効果を考慮して保管期間を調整したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>申告件数が少ない</li> <li>自社端末だけの保管の不安を解消したい</li> </ul>
有料オプション	<b>QRコード読み取り機能</b> 手仕舞書類アップロード時の作業量を大幅に軽減します。		



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 営業企画部営業推進課  
電話 03-6732-6130 / メール solution-pro@naccs.jp



**発行所：一般社団法人 日本通関業連合会**

東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル8階  
TEL: 03-3508-2535 FAX: 03-3508-7796  
E-mail: [jcba@tsukangyo.or.jp](mailto:jcba@tsukangyo.or.jp)  
URL: <https://www.tsukangyo.or.jp/>



**編集兼発行人：中 洲 亨**

※本会報からの転載については、あらかじめご連絡下さい。